

# 第6回 TAMA Ophthalmic Seminar

**日時：2025年2月15日(土)18:00～**

**場所：ホテル日航立川（開催形式：ハイブリッド）**  
東京都立川市錦町1丁目12-1

**会費：会場 2,000円、Web 1,000円**

**【日本眼科学会専門医認定事業：申請準備中】**

**【オープニングリマーク】 平形 明人先生（杏林大学医学部眼科学教室 教授）**

**【特別講演Ⅰ】**

18:00～18:40 『**新生血管型加齢黄斑変性の新ガイドラインを読み解く**』

座長：井上 真 先生（杏林大学医学部眼科学教室 教授）  
志村 雅彦 先生（東京医科大学八王子医療センター眼科 教授）  
演者：安川 力 先生（名古屋市立大学大学院医学研究科  
視覚科学 教授）

**【特別講演Ⅱ】**

18:40～19:20 『**低侵襲を意識した眼腫瘍の外科的治療**』

座長：山田 昌和 先生（杏林大学医学部眼科学教室 教授）  
堀 純子 先生（日本医科大学多摩永山病院眼科 教授）  
演者：後藤 浩 先生（東京医科大学臨床医学系眼科学分野  
主任教授）

**【特別講演Ⅲ】**

19:20～20:00 『**緑内障診療ガイドラインに基づく緑内障の薬物治療**』

座長：木村 至 先生（東海大学医学部附属八王子病院 眼科 教授）  
吉川 啓司 先生（吉川眼科クリニック 院長）  
演者：富田 剛司 先生（井上眼科病院 顧問）

※会場で聴講の先生には簡単なお弁当を用意しております

**【共催】 T.O.S 千寿製薬株式会社**

## 【特別講演Ⅰ】

18:00~18:40『**新生血管型加齢黄斑変性の新ガイドラインを読み解く**』

座長：井上 真 先生（杏林大学医学部眼科学教室 教授）  
志村 雅彦先生（東京医科大学八王子医療センター眼科 教授）  
演者：安川 力 先生（名古屋市立大学大学院医学研究科 視覚科学 教授）

新生血管型加齢黄斑変性（nAMD）に対して、2008年以降、我が国でも抗血管内皮増殖因子（VEGF）療法が承認され、視力予後は大きく改善した。2012年日眼会誌掲載のAMD治療指針から12年の歳月が経ち、その間に、最近のバイオシミラー製剤（Ranibizumab-BS）をはじめ複数の抗VEGF薬が登場し、また、パキコロイド疾患という新しい概念が提唱され、診療指針改訂が求められていた。そこで、ワーキンググループ（飯田知弘委員長）により協議、推敲を重ねて2024年9月の新しい診療ガイドラインが掲載された（日眼会誌2024;128:680-698）。

主な改訂点として、①名称の変更 ②病期分類（早期、中期、後期、末期） ③パキコロイド疾患の追加 ④年齢条件撤廃などである。

本講演では、新ガイドラインに沿って、中期AMDだけでなく、後期AMDであっても傍眼のために予防（禁煙、サプリメント摂取など）を推奨する、治療眼のみでなく両眼の状況をQOL保持の観点で評価し長期にマネージメントする、末期AMDとなれば治療の中断も考慮しつつもQOL保持のためにロービジョンケアまで全人的医療に心がける、など、診療における留意点を解説する。

## 【特別講演Ⅱ】

18:40~19:20『**低侵襲を意識した眼腫瘍の外科的治療**』

座長：山田 昌和先生（杏林大学医学部眼科学教室 教授）  
堀 純子先生（日本医科大学多摩永山病院眼科 教授）  
演者：後藤 浩先生（東京医科大学臨床医学系眼科学分野 主任教授）

昨今、網膜硝子体疾患や緑内障に対する外科的治療に際しては、斬新な術式やデバイスが開発、応用され、手術治療における低侵襲化の波が押し寄せている。眼腫瘍の治療も低侵襲化を推し進めたいところではあるが、悪性腫瘍の場合、一義的な目的である腫瘍の完全摘出が疎かになってしまっただけでは本末転倒である。一方、腫瘍の切除と再建に伴う視機能の損失や整容的なダメージを最小限にとどめる工夫と努力は悪性腫瘍に対しても必要であろう。

眼瞼や結膜の悪性腫瘍に対する再建を含めた外科的治療については、先達によって様々な術式が考案され、実臨床においては症例に応じて、あるいは術者の経験に基づいて治療法が選択されていると思われる。一方、近年は急速な高齢化社会へのシフトに伴い、様々な社会的背景に加え、全身状態や年齢等も考慮しつつ状況に応じた対応が求められる局面も少なくない。

本講演では主に眼瞼および結膜に生じた悪性腫瘍に対する外科的治療を実践するに当たり、演者なりに侵襲を少なく、かつ機能面と整容面に配慮してきた再建術の取り組みを、術後成績を含めて紹介させていただく。

## 【特別講演Ⅲ】

19:20~20:00 『緑内障診療ガイドラインに基づく緑内障の薬物治療』

座長：木村 至 先生 (東海大学医学部附属八王子病院 眼科 教授)

吉川 啓司 先生 (吉川眼科クリニック 院長)

演者：富田 剛司 先生 (井上眼科病院 顧問)

どのような疾患であれ、治療方法の選択は医師の裁量によってなされる。そして、そのことに対しては当然重い責任が求められる。患者にこれから自分が行おうとしている治療の内容とその意義を説明し、薬物投与であれば、使用薬物の効能効果と副作用を説明し、患者の同意を得た上で治療を遂行することは、いまや常識となっている。また、いくら医師の裁量と言っても、最近では医療の標準性、すなわち世界中どこに行っても大体同じような内容の治療が受けられるということが求められている。そのような観点から、日本緑内障学会では緑内障診療ガイドラインを作成しており、これまでに第5版を数えている。本講演では、緑内障診療ガイドラインに基づく緑内障の薬物治療に対する考え方を解説した上で、特に、アドヒアランスを重視した配合薬の使い方につき考察したい。

# 登録・視聴手順案内

## ご登録の手順

- ①登録サイトへアクセス
- ②利用規約（メール認証）
- ③申込者情報登録
- ④参加者情報登録（視聴登録）
- ⑤お支払い
- ⑥視聴用URL受信

※「コメディカル」の方は、③でご登録完了です。

- ① 下記URLもしくはQRコードより、登録サイトへアクセスの上、「医師の方はこちら」「コメディカルの方はこちら」より、該当のページへお進みください。

登録  
サイト

<https://bit.ly/4fEjIel>



- ② トップページ、[Web参加登録はこちらをクリック](#)より、「ご利用規約」をご確認後、メールアドレスをご入力し、「同意する」をクリックしてください。→「メール認証URL送付のお知らせ」メール受信
- ③ 「メール認証URL送付のお知らせ」メールに記載のURLをクリックし、「申込者情報」（パスワード / お名前 / お電話番号）をご登録ください。→「申込者登録完了のお知らせ」メール受信  
※「コメディカル」の方は「施設名」もご入力。  
→マイページまたは「申込者登録完了・当日視聴URLのご案内」メールにて視聴用URLをご確認ください。
- ④ 「参加者情報」（施設名/専門医番号/確認事項/視聴する）をご登録ください。→「参加者登録完了のお知らせ」メール受信
- ⑤ マイページメニューの「支払（領収書）」より、会費をお支払いください。
- ⑥ 「クレジット決済完了・当日視聴用URL案内メール」にて、視聴用URLをご確認ください。

## 当日のご視聴手順

- ① 「クレジット決済完了・当日視聴用URL案内メール」記載のURLより、Zoomご視聴用サイトへアクセスください。  
※「コメディカル」の方は、マイページまたは「申込者登録完了・当日視聴URLのご案内」メールにてご確認ください。
- ② 必要項目を登録の上、ご視聴ください。  
※PCで、アプリケーション(Zoom Meeting)で開くことを促すポップアップが表示された場合は、「Zoom Meetingを開く」をクリックしてください。

## 事前のお願い

- ・当日ご視聴いただく端末（PCやスマートフォン、タブレット）へ、Zoomのアプリケーションのインストールをお願いいたします。
- ・当日のご視聴環境での接続テストを実施いただくことをお勧めしております。  
下記URLもしくはQRコードよりテスト環境へのアクセスをお願い申し上げます。

Zoom  
接続テスト  
URL

<https://zoom.us/test>



## ご視聴に関するお問い合わせ (当日サポート)

千寿製薬株式会社 関東第一支店 東京第三グループ  
担当：小川 (070-8803-3326) [yu-ogawa@senju.co.jp](mailto:yu-ogawa@senju.co.jp)  
水沼 (080-8335-0410) [toshiki-mizunuma@senju.co.jp](mailto:toshiki-mizunuma@senju.co.jp)  
今西 (070-8826-4181) [yu-imanishi@senju.co.jp](mailto:yu-imanishi@senju.co.jp)